



おいしいお茶の入れ方教室

■10月12日、枕崎市茶業青年の会主催のおいしいお茶の入れ方教室が別府小学校で開催され、5年生の児童23名が参加しました。



枕崎シルバー人材センター がボランティア清掃

■10月はシルバー人材センター事業普及促進月間でした。10月13日には片平山公園と悠久公園でボランティア清掃活動が行われ、参加者は草払いなどの清掃を行いました。

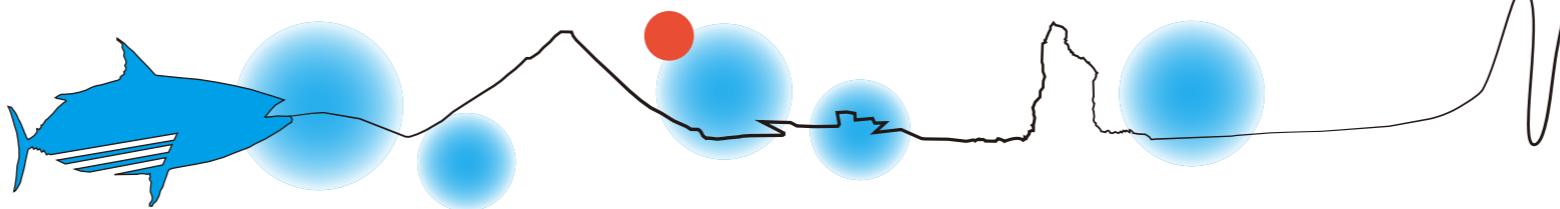


小学校陸上記録会

■10月14日、塩浜運動場で小学校陸上記録会が開催され、競技に出場する各小学校の5・6年生が参加しました。今年は、規模を縮小して開催されました。5年生女子400mリレーで大会記録が更新されました。



■10月中旬から下旬頃、田布川集落で「夢見たぶがわ2016」のメンバーが地域おこしの一環として植えたコスモスが見ごろを迎えました。



秋空の下、各学校で熱戦が繰り広げられる ～市内小学校で運動会を開催

9月26日、市内の小学校で運動会が開催され、各種目で熱戦が繰り広げられました。

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策のため、規模を縮小して午前中のみの開催となりましたが、各学校で感染防止の対策を行い、爽やかな汗を流しました。グラウンドには、子どもたちや保護者の楽しそうな声が響き渡りました。



「姫ほまれ」「姫ふうき」が二つ星金賞 ～グレート・テイスト・アワード2021

食のオスカーともいわれる英国の国際食品コンテスト「グレート・テイスト・アワード2021」で瀬戸茶生産組合(茅野薫代表)が生産する紅茶「姫ほまれ」と「姫ふうき」が二つ星金賞を受賞しました。また、一緒に出品した「さつまローズ」も一つ星金賞を受賞しました。姫ほまれは今回初出品で初受賞、姫ふうきとさつまローズは2018年以来の金賞受賞です。

茅野さんは「三つ星を逃した悔しさもあったが、初出品の『姫ほまれ』で受賞でき、一つの階段を上がることができた。来年も三つ星を目指していきたい」と話しました。



走り続けた30年、音楽でまちを盛り上げる ～ARTSが結成30周年

地元枕崎を拠点に活動するスカバンド「ARTS」が11月で結成30周年を迎えました。

ARTSは1991年に結成され、2002年には1stシングル「GO! SKA GO!」、1stアルバム「ARTS」が全国に発売されました。2005年には薩摩酒造(株)のCMにメンバーが出演し、衆議院議員総選挙の鹿児島版CMやポスターにも出演、また、JR九州のテレビCMに「GO! SKA GO!」が起用されるなど、音楽を通して市内外に貢献してきました。2019年には、一度脱退したメンバーが再加入し、新生ARTSとして再出発を果たし、現在も10年ぶり6枚目となるアルバムを製作し、走り続けています。

リーダーの井上良久さんは「いろいろなことがあった30年でしたが、健康に気を付けながらこれからもARTSを続けていきます」と話しました。



祝!枕崎中学校女子駅伝チームが初優勝 ～令和3年度南薩地区中学校総合体育大会

10月7日に吹上浜海浜公園で行われた令和3年度南薩地区中学校総合体育大会の駅伝競走大会において、枕崎中学校女子駅伝チームが優勝し、出場した17チームの頂点に輝きました。枕崎中学校において、女子駅伝チームが優勝するのは初の快挙で、同チームは11月11日に指宿市で開催予定の県大会に南薩地区代表として出場します。

キャプテンの上村優奈さん(3年)は「緊張と不安な気持ちもありましたが、チームのみんなを信じて走りぬき、優勝することができました。県大会では、チーム一丸となって走りたいです」と話しました。

旬のお便り

地元生産者応援企画

枕崎で水揚げされる旬の海産物を紹介します！



タカエビ

正式名称は「ヒゲナガエビ」ですが、鹿児島県では「薩摩甘エビ」とも呼ばれているタカエビは、濃厚な甘味と火を通した時のプリプリとした食感が特徴のエビです。

枕崎でも定期的に水揚げされます。

旬の時期は秋頃から翌年の春頃までと言われていますが、年間を通じて味の変化はほとんどないため、1年を通して美味しく味わうことができます。枕崎では手頃な値段で購入することができますが、産地以外の地域では

あまり流通していないため、値段も高くなります。

殻も柔らかく、焼いて食べると弾力のある身とパリパリとした殻の食感も味わうことができます。刺身、唐揚げ、焼き物など調理方法も豊富で、エビ自体の味もしっかりとしています。

おすすめ料理 タカエビの刺身

新鮮なタカエビが手に入る地域だからこそできる贅沢な食べ方です。

トロッとした食感と濃厚な甘味を味わうことができます。

